



【 「次は田植えをしたいよ！」 】

○ 5年生は、院瀬見育苗施設に行って、苗の育て方などについて学習しました。「ファーム八乙女」の方に話をさせていただき、子供たちはメモをしながら聴いたり、施設の中の様子を見たりしました。



○ 土が入れられたり、種が撒かれたりされた苗箱を見て、米が育つ初期の様子を

知りました。また、ビニルハウスの中に入っている苗を守るために、特に強風を防ぐ工夫として大きな網が張られているという新しい発見をしたようでした。

○ 「ファーム八乙女」の方が、「5月27日に田植えをする予定だけど、皆さん、やりたいですか？」と訊かれました。すると、**全員が手を挙げて「やりたいです。」と応えました。**私は、子供たちの意欲の高まりに喜びを感じました。

○ 私は散居村の農家に生まれ、小さい頃は農業の手伝いをよくやりました。苗箱作業も納屋でやった記憶があります。5年生の子供たちの校外学習の様子を見て、懐かしく思い出されました。今度、子供たちは、田植えという直接体験をする予定です。**直接体験から、米作りの苦労や工夫などを学ぶ**ことを期待しています。

【 「故郷の体操だ！」 】

○ 今年度の運動会では、「ほっとあっとなんと体操」(1題目)を行います。**南砺市に誇れるすばらしい体操**なので、



「ふるさと教育」の一環として、昨年度

からぜひ取り入れたいと思っていました。1年生は、運動委員会で作成した模範ビデオを見ながら練習していました。「ほっとあっとなんと体操」は親しみやすい体操でもある故、1年生は積極的に取り組んでいました。

○ 故郷の体操である「ほっとあっとなんと体操」。今後の継続した取組で、子供たちの心の中に**ふるさとへの愛着**をさらに高めてほしいと願っています。